

事例3: 銀行を騙った情報詐取

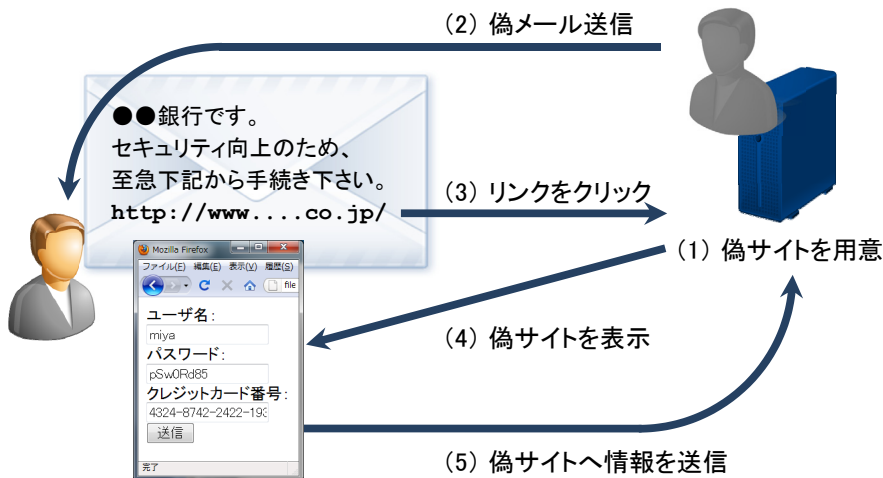
The image shows an email from '三菱東京UFJ銀行' (Mitsubishi Tokyo UFJ Bank) with a subject line '本人認証サービス' (Personal Authentication Service). The email body contains a message about account security and a link to a login page. Below the email, a browser window shows the '本人認証サービス' (Personal Authentication Service) page with a warning box that says: 「三菱東京UFJ銀行」ではアカウントの安全性認証を行われるため、お客様はアカウントが凍結・休眠されないように、直ちにアカウントをご認証ください。

事例3: 銀行を騙った情報詐取

The image shows a phishing website that mimics the 'DIRECT' portal of the Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ. A pink callout box contains the text: クレジットカード番号なんて必要? → フィッシング詐欺 (Credit card number is necessary? → Phishing scam).

フィッシング詐欺

本物そっくりの偽サイトへ誘導し、情報を入力させる




事例3: 銀行を騙った情報詐取

The image compares a phishing website (偽サイト) and the legitimate UFJ bank website (正規サイト). The phishing site URL is <http://61.38.30.55/ib/login/index.htm>, with a note that the IP address is assigned to Korea. The legitimate site URL is [https://www.ufjbank.co.jp/ib/login/...](https://www.ufjbank.co.jp/ib/login/), with a note that it is the legitimate domain name of UFJ Bank at the time.

事例3: 銀行を騙った情報詐取

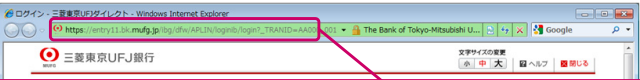
事例3: 銀行を騙った情報詐取



偽サイト

<http://zotworkow.pl/direct.bk.mufig...>

ポーランドを表す国別ドメイン名



正規サイト

[https://entry11.bk.mufig.jp/ibg/dfw/...](https://entry11.bk.mufig.jp/ibg/dfw/)

三菱東京UFJ銀行の有する正規のドメイン名



正規ドメイン名と一致する文字列

[http://bk.mufig.jp.nioi.cc/ibg/dfw/...](http://bk.mufig.jp.nioi.cc/ibg/dfw/)

オーストラリア領ココス諸島を表す国別ドメイン名

色の違いは問題ではない
(正規サイトが、必ずしも緑色になるとは限らない)

正規ドメイン名と一致する文字列

ドメイン名



組織（機器）を識別する文字記号列
インターネット上の住所表示
国、組織の性質などによって階層的に表記

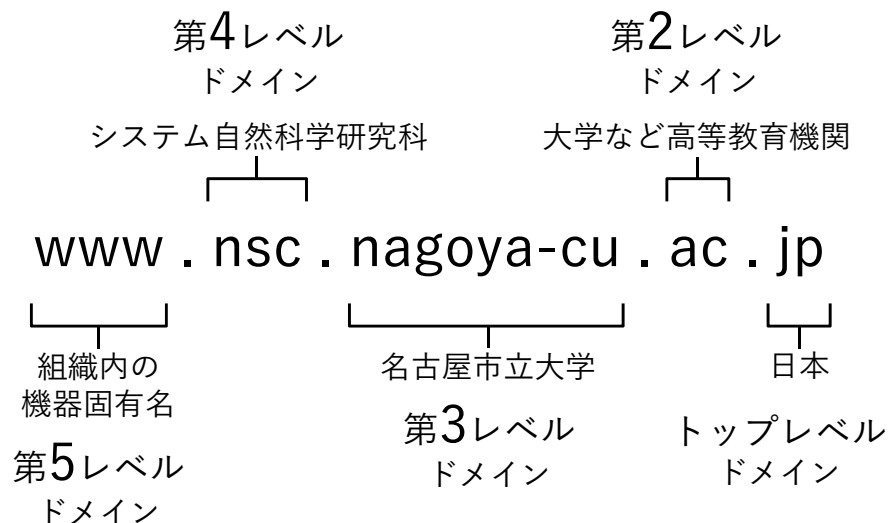


ドメインについて学ぼう



www.nsc.nagoya-cu.ac.jp

ドメイン名



ドメイン名の分類

ac.jp (高等教育) go.jp (政府機関) ne.jp (ネットワーク) co.jp (企業)

ed.jp (初等中等教育) or.jp (法人) gr.jp (任意団体)

ad.jp (ネットワーク管理) lg.jp (地方公共団体)

属性型 JPドメイン

ドメイン名の分類

① 属性・ $\left[\begin{array}{l} \text{都道府県名} \\ \text{制令指定都市名} \end{array} \right] \cdot \text{jp}$
pref / metro / city

② 属性・市町村名・都道府県名・jp
city / town / vill

地域型 JPドメイン

(新規受付は停止)

ドメイン名の分類

なんでもあり.jp

(日本語文字列も使用可)

汎用 JPドメイン

ドメイン名の分類

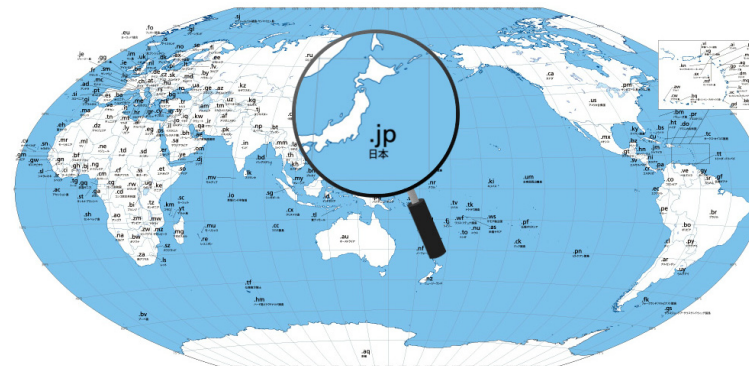
なんでもあり・都道府県名.jp

(日本語文字列も使用可)

都道府県型 JPドメイン

ドメイン名の分類

ccTLD : country code Top Level Domain
(国別トップレベルドメイン)



ISO 3166-1 に基づいた2文字のコード


(マイナビニュース ccTLD MAPより)

ドメイン名の分類

gTLD : generic Top Level Domain
(分野別トップレベルドメイン)

.com **.net** **.org**
(商業組織) (ネットワーク) (非営利組織)

.edu **.gov** **.mil** **.int**
(教育機関) (米国政府機関) (米国軍事機関) (国際機関)

 より多くのTLD導入の必要性

ドメイン名の分類

gTLD : generic Top Level Domain
(分野別トップレベルドメイン)

- 2000年11月 追加
.biz / .info / .name / .pro / .museum / .aero / .coop
- 2005年 追加
.jobs / .travel / .mobi / .cat
- 2006年 追加
.tel / .asia
- 2009年 追加
.post
- 2011年3月 追加
.xxx

gTLDのさらなる拡大

2011年より自由化

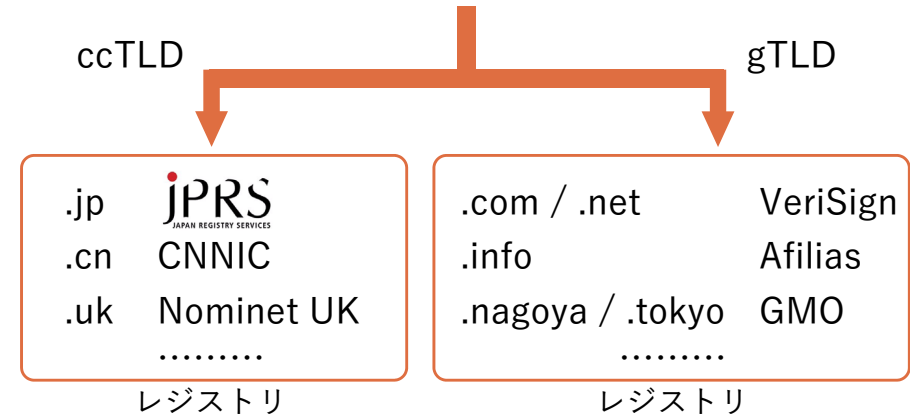
- .canon .sony .ntt .nhk
 - .nagoya .nyc .car .game
 - .tokyo
- など

(運用開始は2013年頃～)

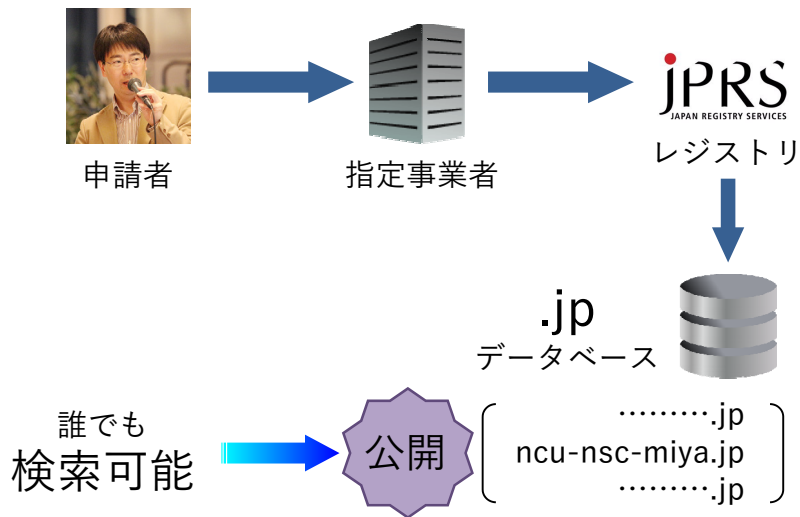
ドメイン管理体制



(Internet Corporation for Assigned Names and Numbers)



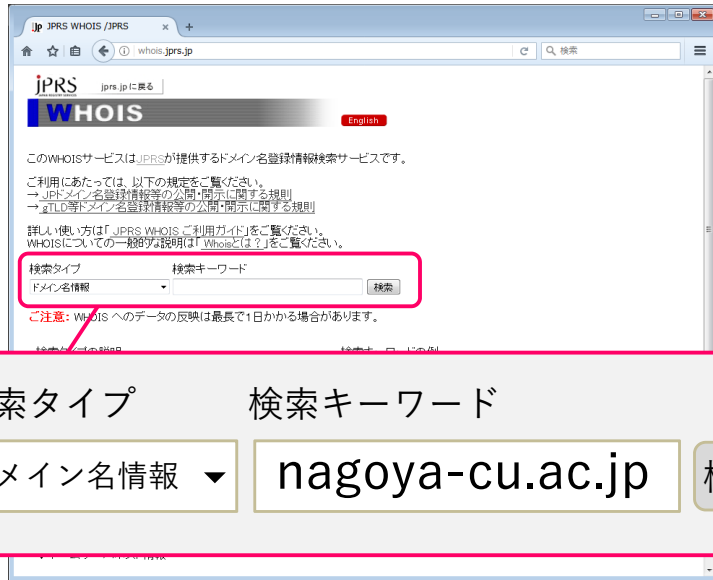
ドメインの登録



ドメイン情報の検索



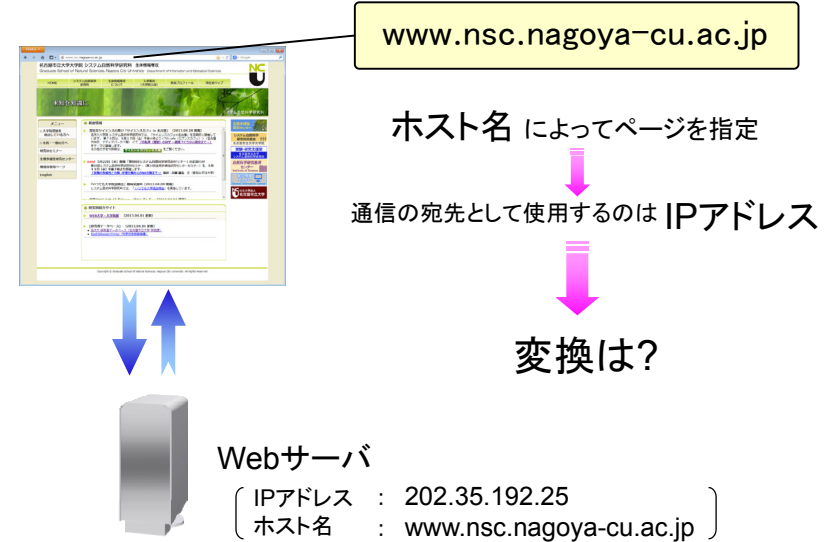
ドメイン情報の検索



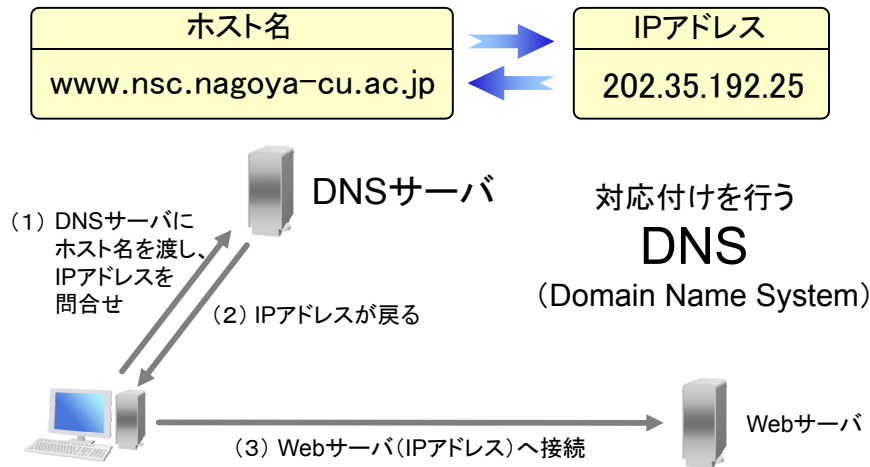
検索タイプ 検索キーワード

ドメイン名情報 nagoya-cu.ac.jp 検索

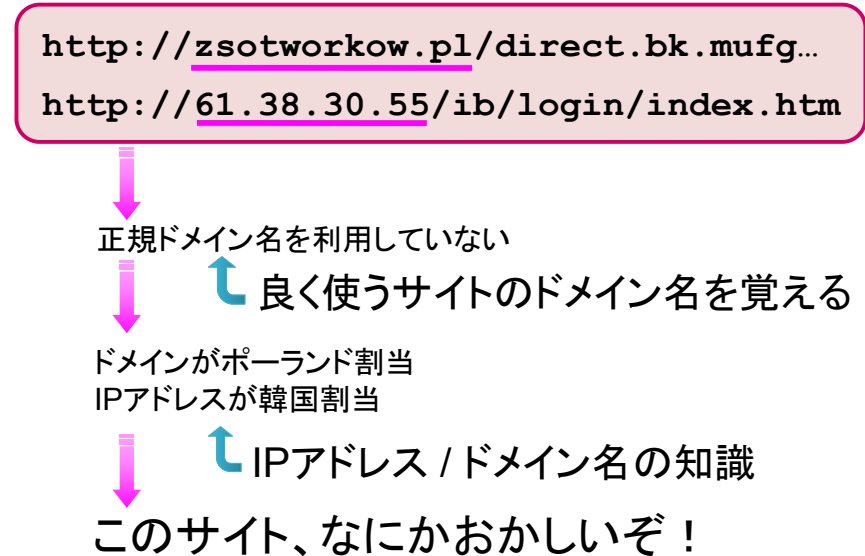
IPアドレスとホスト名の対応付け



IPアドレスとホスト名の対応付け = 名前解決



事例3: 銀行を騙った情報詐取



フィッシング詐欺:対策



本物のサイトとは、何かが絶対に違う！



- (1) メールに記載されている Webアドレスを安易にクリックしない
- (2) ブラウザのアドレス欄 (ドメイン名、IPアドレス) を確認
- (3) インターネット以外の通信手段による確認
- (4) 暗号通信 (SSL/TLS) を行っているか確認
- (5) サーバ証明書の確認

手口は年々巧妙になっていく …

まとめ インターネット・必須知識(2)

ドメイン名

- (1) インターネット上で組織を識別
- (2) `example.co.jp` という形式
- (3) 国、組織の性質などにより階層的に分類
- (4) よく利用するサイトのドメイン名は覚えておく